

コーディネーター通信



令和4年6月1日（水）発行

支援部 NO.1

都立品川特別支援学校長 松井 栄人

専任コーディネーター 臼田まゆみ

よろしくお願いします！

新しい教室、新しい時間割、新しい先生、去年とは変わった環境に緊張気味だった子ども達の表情もやわらいできたように感じます。私たち特別支援教育コーディネーターは、今年度は3名で活動していきます。品川特別支援学校に通っている児童・生徒の皆さんの地域生活や副籍交流などの相談の窓口として、また、地域における特別支援教育の推進と理解啓発のために、心と心がつながるような活動をしていきたいと考えています。どうぞ今年度もよろしくお願いいたします。



高田・臼田・龍川です。



今年度の品川特別支援学校での取り組み

(1) 学校公開

今年度は6月17日（金）、10月27日（木）を予定しています。

各区・地域の関係機関、ならびに地域の方々に本校の児童・生徒の学習の様子を御覧いただき、本校の教育活動を御理解いただく機会として行います。また、本校への就学・進学を検討している方々への見学の機会としていただいています。

(2) 学校見学日

年間10回を予定しています。本校に就学や転学を検討する保護者を対象としています。詳細はHPを御覧ください

※学校見学・学校公開は、外部向けになります。本校保護者の方は、授業参観にお越しください。

(3) 学校間交流

浅間台小学校、城南小学校、品川学園前期課程・後期課程、品川区特別支援学級との交流及び共同学習を行う予定です。交流及び共同学習については、感染の状況、感染防止対策などを十分に考慮し、交流校と相談の上、実施及び内容について考えていきたいと思います。

(4) 副籍交流

副籍交流は、共生社会の実現に向けた大切な取り組みです。通学区域の教育委員会、地域指定校と連携し、副籍制度を利用した交流及び共同学習を進めていきます。今年度は、各区と協議の上、「児童・生徒同士が直接的な接触のある副籍交流」は見合わせることにいたしました。

それに代わる形の交流の在り方について、保護者の方や地域指定校の先生方と御相談しながら、間接的ではあっても、お互いの「やりとり」が叶う交流ができるように考えていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。詳しくは裏面を御覧ください。

(5) 特別支援教育のセンター的機能

巡回相談（地域の小学校や幼稚園、保育園）、教職員向け研修会などを行います。

(6) 情報提供・教育相談

特別支援教育に関しての相談や情報提供をしています。校内外を問わず、保護者や学校の先生方からの相談に対応しています。学校生活や学習への心配事・困っていることを随時承っています。まずは電話で御連絡ください。



交流内容について



学校・学年だよりの交換

- 特別支援学校からは学校だよりをお送りしています。
- 区立学校からは学校だよりと副籍児童・生徒の在籍している学年の学年通信をいただいています。



作品交流



- 学校によっては、地域指定校の作品展に「副籍コーナー」という形でコーナーが設けられたり、同じ学年・学級の友達といっしょに作品を飾ったりと様々です。基本的には本校で図画工作や美術の時間に作成した作品を展示しています。

自己紹介カード

『自己紹介カード』を作ってみませんか？
お子さんの好きなことや得意なことを書いた『自己紹介カード』を作成しています。
地域指定校の交流するクラス等に掲示します。
実際に会いに行くことが難しい場合でもお子さんの事を広く知ってもらえる取り組みです。

オンライン交流

- オンラインで行っているのは、自己紹介や近況報告等が主です。今は直接会うことができませんが、交流が再開されたときにつなげていく目的で行います。

●オンライン交流の方法

- ①保護者の方に来校してもらいます。
- ②学習教室から離れた場所で、別室での中継（Zoom）が基本となります。（本校教員も同席します。）

本校の ICT 端末を用いて行います。

